

第 75 回 日本寄生虫学会 西日本支部大会

プログラム・抄録集



会 期：2019 年 9 月 21 日（土）・22 日（日）
会 場：金沢大学 宝町キャンパス 医学部記念館 2F
大 会 長：吉田 栄人（金沢大学医薬保健研究域薬学系）
大会事務局：金沢大学医薬保健研究域薬学系 ワクチン・免疫科学研究室
〒920-1192 石川県金沢市角間町

ご挨拶

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、第75回日本寄生虫学会西日本支部大会を、令和元年9月21日（土）～22日（日）の会期で石川県・金沢市『金沢大学宝町キャンパス』に於いて開催することとなりましたのでご挨拶申し上げます。新しい時代「令和」の最初の支部大会に会長を務めさせて頂くことは大変光栄でございます。

西日本支部大会では発表機会の少ない学生及び若手研究者に発表機会を与え、今後の研究活動に活かしてもらうことを目的に優秀研究賞を設けています。一般講演に重点を置き、活発な討論ができるようプログラムを組みます。特別講演として「ベクターのバイオロジ」をテーマに4名の研究者に、シンポジウムとして「北陸の病害動物」をテーマに5名の研究者に、生化学、分子生物学、疫学的手法を用いた話題をご講演頂きます。本大会が、関連領域と結ぶ土台となり、将来の寄生虫学の発展の一助となれるよう努力致します。

金沢は加賀百万石の城下町として発展、藩政時代には江戸、大坂、京都に次ぐ規模の大都市であったといわれています。城のまわりに形成された武士のまち、活気あふれる商人のまち、城下を守るように配された寺のまちなど、城下町の風情が今も残り、日本の文化が美しく息づいています。金沢のシンボルでもある兼六園、加賀友禅や金箔・九谷焼などの伝統工芸を展示した県立博物館、斬新な現代美術で人々を魅了する21世紀美術館は学会場のある宝町キャンパスから徒歩20分ほどの近距離にあります。新幹線の開通に伴い、これらの多くの観光施設がさらに整備されてきております。学会参加の機会に足を運ばれてはいかがでしょうか。金沢は日本海側気候で、初秋の季節では「弁当忘れても傘忘れるな」と言われるくらい雨の多い地域です。雨に洗われた緑や瓦屋根の輝きもまた美しいものです。金沢ならではの情緒豊かな風景を見せてくれます。懇親会が開催される「しいのき迎賓館」は、旧石川県庁舎で大正時代の近代建築の格調ある意匠をそのままに長く石川県政の歴史を刻んできました。風情のある懇親会にもご参加頂き、新しい研究が生まれる契機となれば幸甚です。学会開催日は秋の行楽シーズンである三連休です。これに合わせてイベントが開催され、国内外から大勢の観光客が訪れることが予想されます。出来る限り早めにご宿泊のご予約をお済ませ下さい。

末筆ですが、本支部大会が皆様にとって実り多い交流の場となることを祈念するとともに、多数のご参加を心よりお待ちしております。新しい時代の幕開けに相応しい学会にしたいと思います。

第75回日本寄生虫学会西日本支部大会

大会長 吉田 栄人

金沢大学医薬保健研究域薬学系

大会概要

1. 会 期 : 2019 年 9 月 21 日 (土)・22 日 (日)
2. 会 場 : 金沢大学 宝町キャンパス 医学部記念館 2F
〒920-0934 石川県金沢市宝町 13-1
3. 懇親会 : 2019 年 9 月 21 日 (土) 19:00~21:00
しいのき迎賓館 2F (学会会場より徒歩 30 分)
<http://www.shiinoki-geihinkan.jp/index.html>
〒920-0962 石川県金沢市広坂 2-1-1
Tel: 076-261-1111
4. 評議員会・総会 : 2019 年 9 月 22 日 (日) 12:00~13:00
学会会場に隣接した会議室で行います。
5. 大会ホームページ : <http://www.p.kanazawa-u.ac.jp/~vaccine/para-w75/index.html>
6. 参加費および懇親会費 :

会員区分	大会参加費	懇親会費
評議員	7,000 円	6,000 円
	(6,000 円)	(5,000 円)
一般会員 (含当日会員)	6,000 円	6,000 円
	(5,000 円)	(5,000 円)
学生	2,000 円	3,000 円
	(1,000 円)	(2,000 円)

※カッコ内は事前納付の金額です。

※評議員の参加費には 9 月 22 日 (日) のお弁当代が含まれております。

7. 発表について :

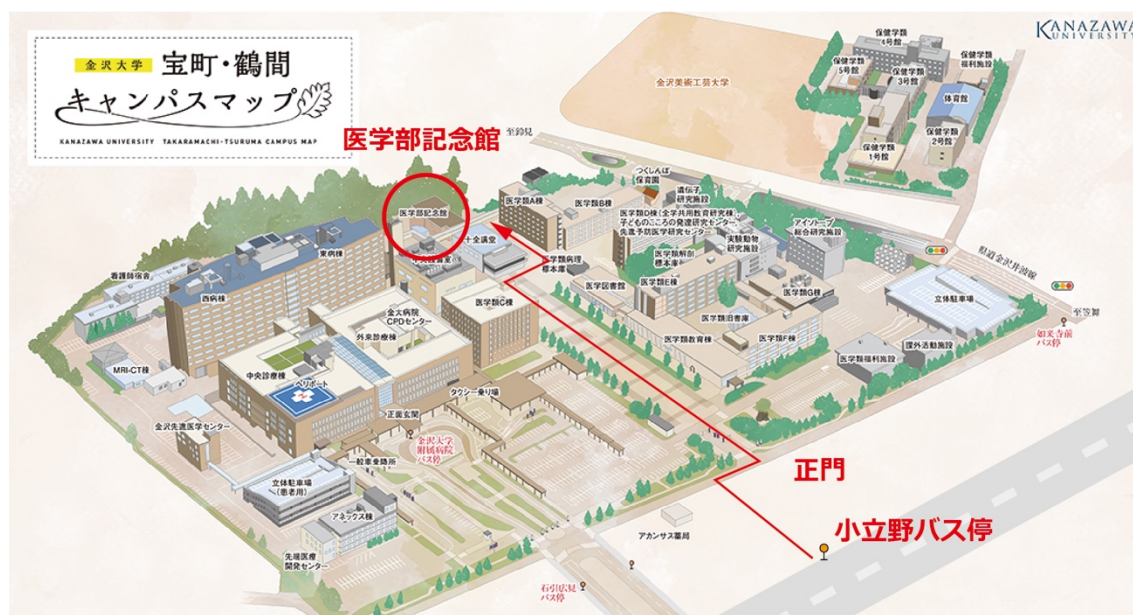
- 1) 優秀研究賞対象演題は、発表 10 分、質疑応答 4 分の計 14 分です。講演終了 1 分前、講演終了時、質疑応答終了時にベルでお知らせします。
- 2) 一般演題は、講演、質疑応答を含めて 12 分です。11 分と 12 分にベルでお知らせします。特別講演ならびにシンポジウム演題は、講演、質疑応答を含めて 20 分です。19 分と 20 分にベルでお知らせします。
- 3) 発表ファイルは当日、会場の発表データ受付でお預かりいたします。作業時間が必要なため、発表の 1 時間前までにご持参ください。会場で用意する PC の OS は Windows

10 です。発表には PowerPoint 2016 を使用します。それ以外の OS で発表を希望される方はご自信の PC と出力コネクタをご持参ください。発表環境に関するご質問は、大会事務局までお問い合わせください。

8. 昼食について：

金沢大学周辺に飲食店が数軒とコンビニエンスストアがありますので、そちらをご利用ください。なお、評議員会に出席される方にはお弁当をご用意いたします。

9. 会場へのアクセス：



金沢大学 宝町キャンパス 医学部記念館 2F

〒920-0934 石川県金沢市宝町 13-1

<http://www.med.kanazawa-u.ac.jp/access/index.html>

JR 金沢駅兼六園口（東口）から金沢大学宝町キャンパスまで

- ・タクシー 15 分程度
- ・バス 15 分程度

最寄のバス停は「小立野」です。

金沢駅兼六園口（東口）7 番乗り場発 11 東部車庫・金沢学院大学・金沢大学附属病院
行き 12 北陸大学・湯涌温泉行き（小立野経由）

金沢駅兼六園口（東口）6 番乗り場発 13 湯谷原・医王山 14 田上住宅行き（金商経由）

大会日程

【9月21日（土）】

12:30～ 受付（医学部記念館2階）

13:25-13:30 開会の挨拶

13:30-15:10 シンポジウム：北陸の病害動物（北陸病害動物研究会）

座長：所 正治（金沢大・先進予防医学研究センター）

1. 北陸の原虫症例

所 正治（金沢大・先進予防医学研究センター）

2. 北陸地方の蠕虫症

及川陽三郎（金沢医大・医動物）

3. 福井県若狭地域の日本紅斑熱および重症熱性血小板減少症候群発生地区にみたマダニ分布相と病原性

矢野泰弘（福井大・医・医動物）

4. 岐阜の人獣共通寄生虫症紹介－獣医師の立場から－

松尾加代子（岐阜県飛騨家保）

5. 金沢における南方性の蚊の定着と大雪・寒波の影響

岡澤孝雄（金沢大・院医・寄生虫感染症制御学）

15:10-15:20 休憩

15:20-15:56 セッション1

座長：新井明治（香川大・医・国際医動物）

1-1. Liver-directed AAV8 vaccine expressing PfCSP elicits complete protection against sporozoite challenge.

Mohammad Shaniij（金沢大・院薬・ワクチン）

1-2. ウイルスベクターと組換えタンパクを用いた PfCSP マラリアワクチンによる免疫応答の多様性

大塚広夢（金沢大・院薬・ワクチン）

1-3. バキュロウイルス筋肉内接種による肝臓期マラリア原虫の殺傷と遺伝子発現解析

伊従光洋（金沢大・院薬・ワクチン）

15:56-16:06 休憩

16:06-17:16 優秀研究賞セッション

座長：大槻 均（鳥取大・医・医動物）

A-1. アイメリア原虫共生ウイルスの網羅的検出

田中悠太郎（京府医大・感染病態学）

A-2. Cloning により明らかになった *Giardia intestinalis* 分子分類の新たな知見

水野哲志（金沢大・院医・寄生虫）

A-3. *Blastocystis* のゲノム上の SSU rRNA 遺伝子コピー間の塩基配列の違いについて：ST6 と ST7 に分類されるヒト由来株と鳥類由来株間の比較

横江彩子（奈良女大・理・生物）

A-4. 肝臓期マラリア原虫をバキュロウイルス投与で治療した後に誘導される獲得免疫応答の解析

井谷 慧（金沢大・院薬・ワクチン）

A-5. A two-dose multi-stage malaria vaccine regimen elicits protection and blocks parasite transmission.

Yenni Yusuf（金沢大・院薬・ワクチン）

19:00-21:00 懇親会（しいのき迎賓館 2F）

【9月22日（日）】

9:00-9:36 セッション2

座長：呉 志良（岐阜大・医・寄生虫）

2-1. Isolation and characterization of *Blastocystis* isolates from Indonesian frogs.

Andini Nurfatimah Karim（奈良女大・院理・生物）

2-2. 複数のサブタイプを混合培養した際の *Blastocystis* の増殖について

辻本あかり（奈良女大・理・生物）

2-3. リーシュマニア原虫共生ウイルスの除去による原虫の遺伝子発現への影響

村越ふみ（京府医大・感染病態学）

9:36-9:46 休憩

9:46-10:34 セッション3

座長：伊従光洋（金沢大・院薬・ワクチン）

3-1. Seasonal Dynamic Of Mosquito In Isolated Area Of Makassar, With Focus On Malaria Mosquito.

Hajar Hasan Sanne（ハサヌディン大・医）

3-2. エリミネーションに向けた三日熱マラリアヒプノゾイトの血清スクリーニング法の開発

坪井敬文（愛媛大・PROS）

3-3. 魚由来異物結合タンパク質のヘモジン形成阻害能について

北川大樹（鹿児島大・農・食品化学）

3-4. 希少糖によるマラリア伝播阻止：実用化に向けての課題

新井明治（香川大・医・国際医動物）

10:34-10:44 休憩

10:44-11:32 セッション4

座長：村越ふみ（京府医大・感染病態学）

4-1. 最近経験した無鉤条虫症の2例-海外感染例と国内感染例-

三須政康（奈良医大・病原体・感染防御医学）

4-2. 遺伝子同定により明らかとなったシロザケにおけるサケシンキュウジョウチュウ
Eubothrium crassum (Bloch, 1779)の寄生

山田 稔（京府医大・院・感染病態学）

4-3. セネガルのウシとヒツジから得られた *Avitellina* 属条虫の遺伝的多様性

柳田哲矢（山口大・獣・寄生虫）

4-4. *Strongyloides venezuelensis* 感染によるメモリー様 ILC2 の誘導

安田好文（兵庫医大・免疫学）

12:00-13:00 評議委員会、総会

13:05-13:41 セッション5

座長：柳田哲矢（山口大・獣・寄生虫）

5-1. 大型養鶏場における温度・湿度とワクモ分布の関係について

上羽智恵美（京都府農林水産技術センター・畜産センター、香川大・医・国際医動物）

5-2. 鶏舎環境におけるワクモの繁殖予測システムの構築に関して

今出雄太（愛媛大・院・連合農学研究科）

5-3. 鳥取県における日本紅斑熱リケッチア保有マダニ

大槻 均（鳥取大・医・医動物）

13:41-13:51 休憩

13:51-15:11 特別講演：ベクターのバイオロジー

座長：吉田栄人（金沢大・院薬・ワクチン）

1. ベクターステージにおける犬糸状虫伝播制御への試み

福本晋也（帯畜大・原虫研・節足動物）

2. Proper change in timing of vector control intervention had significant impact in dengue incidence.

Isra Wahid Iskandar（ハサヌディン大・医）

3. ハマダラカにおける性分化制御の研究

山本大介（自治医大・感染・免疫・医動物）

4. Anopheline anti-platelet protein (AAPP), a novel saliva protein, enables blood acquisition in
Anopheles stephensi

Ashekul Isram（金沢大・院薬・ワクチン）

15:11 閉会の挨拶